

Cisco UCS の Syslog 設定

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[設定](#)

[ネットワーク図](#)

[ローカル ファイルへ syslog を設定する手順](#)

[リモート syslog サーバへ syslog を設定する手順](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

Cisco Unified Computing System (UCS) では、環境のトラブルシューティングとモニタリング用に複数の診断ツールが提供されています。これには、次のツールが含まれます。コマンド・ライン デバッグ文、syslog および SNMP (Call Home はもう一つの診断/レポート ツールです)。syslog は、ログ エントリを書き込むためのプロセスとスクリプトのメカニズムです。使用者は、ログ エントリの特性すべてをフルに指定することができます。

システム内の syslog デーモンによってログがキャプチャされ、循環バッファに保存されます。これらのログを内部的に表示したり、syslog コレクタにエクスポートしたりできます。設定では、複数の syslog コレクタを指定できます。

前提条件

要件

シスコでは次を推奨しています。

- Cisco UCS サーバ ブレードのソフトウェアとハードウェアに関する実務知識があること。
- UCS Manager アプリケーションに精通していること。
- このドキュメントで説明されているさまざまなコマンドの影響と意味を理解していること。
- UCS のコンポーネントとトポロジに精通していること。一般的なソリューションについては、下記の[ダイアグラム](#)を参照してください。

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントの情報は、Cisco UCS のシステムに基づくものです。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

設定

Cisco UCS Manager によって syslog デーモンが開始され、双方の UCS Fabric Interconnect で syslog デーモンがアクティブなことが確認されます。NXOS および UCS Manager でのプロセスで生成されたログは、同じ設定の外部のコレクタにエクスポートされます。

すべての UCS Manager イベントは、それらが生成されたファブリックと同じファブリック内に格納されます。予想どおり、パッシブ Fabric Interconnect で生成されるログ エントリはアクティブ Fabric Interconnect よりは少なくなります。さらにイベントが発生することが予想されます。ログの解析を容易にするために、UCS Manager によるすべてのエントリには UCS ホスト名が含まれますが、これに対して、NXOS のエントリにはファブリック ホスト名が含まれます。

syslog エントリが生成される状況の一部の例を次に示します。

- DME ライフサイクル イベント
- 障害
- アドホック メッセージ
- BMC や CMC のプロセスによってリレーされたイベント

ネットワーク図

Cisco UCS で使用される一般的なトポロジは次のようになります。

ローカル ファイルへ syslog を設定する手順

手順は次のようになります。

1. Cisco UCS Manager にログインします。
2. ナビゲーションペインで、**Admin タブ**を選択して下さい。
3. エラー、イベントおよび監査ログを拡張し、そして **Syslog** を選択して下さい。
4. 権限への作業ペインでは、ファイルの下で、Adminの状態のために『Enabled』を選択して下さい。
5. 廃棄メニューからアラーム レベルを選択して下さい。
6. [Save Changes] をクリックします。

リモート syslog サーバへ syslog を設定する手順

この設定手順では、syslog サーバが設定済みで、ネットワーク内で稼働中であることを想定しています。

1. Cisco UCS Manager にログインします。
2. ナビゲーション ペインで **Admin タブ**を選択します。

3. エラー、イベントおよび監査ログを拡張し、そして **Syslog** オプションを選択して下さい。
4. 右への作業ペインでは、リモートサーバを#イネーブルに設定して下さい、syslog サーバの IP アドレスを入力して下さい、適切なレベルおよびファシリティを選択して下さい。
5. [Save Changes] をクリックします。

確認

syslog サーバと Cisco UCS 上のローカル ファイルに記録されたイベントが表示されるようになる必要があります。

トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)